

自主研究発表会2004

開催概要

(財)日本交通公社では自主事業(観光文化振興事業)の一環として、旅行・観光分野における基礎的な調査研究や時代を先取りする調査研究など「自主研究」の充実に取り組んでいるが、当財団研究員が実施した研究の成果をより多くの方々に公開するために、冊子『自主研究レポート』発行の他、03年度から「自主研究発表会」を開催している。

04年度より年2回の開催とし、一研究あたりの発表・質疑応答時間を前年より延長した。

担当者: 梅川智也 久保田美穂子 岩崎比奈子

日時: 前期04年6月23日/後期05年2月15日

場所: 第一鉄鋼ビル会議室

主催: (財)日本交通公社

プログラム 〈前期〉

6月23日

14:40~15:10 「日本人のアウトバウンド旅行に関する考察」

主任研究員 黒須宏志

15:10~15:40 「温泉観光地の再生に関する実証的研究Ⅳ」

主任研究員 朝倉はるみ

16:00~16:30 「環境と観光地経営のあり方に関する研究」

主任研究員 大隅一志

16:30~17:00 「海外観光行政の研究(フランス)」

研究員 岩崎比奈子

17:00~17:30 「ヘリテージ・ツーリズムの可能性に関する研究」

研究員 牧野博明 特別報告

〈後期〉

2月15日

14:10~14:40 「『旅行者動向2004』からみた旅行者ニーズと地域特性」

研究員 川口明子

14:40~15:10 「クオリティツーリズムに関する研究」

主任研究員 黒須宏志

15:10~15:40 「曲がり角にあるドイツのクア保養地、バードフィッシングの事例研究」

主任研究員 黒須宏志

16:00~16:30 「観光産業と農漁業の連携による食のブランド化施策とその経済効果」

主任研究員 塩谷英生

16:30~17:00 「北海道観光ベンチャーの創出に向けた共同研究」

研究員 岩城智子

17:00~17:30 「世界各国における観光大臣任命状況とツーリスト・マイルージの試算」

主任研究員 長谷川明弘